

# 介護医療院

介護医療院とは、2018年4月の第7期介護保険事業計画に則り、新たに法定化された施設です。2017年度末で廃止が決定した「介護療養型医療施設」に代わり、長期的な医療と介護の両方を必要とする高齢者を対象に、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と、「生活施設」としての機能を提供できる施設です。ただし、介護療養型医療施設の全面廃止までは6年間の猶予があります。

## 設置基準

介護医療院には、設備基準があるため、診察に適した診察室、1人あたり床面積8.0㎡以上の療養室、40㎡以上の機能訓練室、談話室、食堂、浴室、レクリエーションルームなどが必ず設置され、長期の療養に適した施設となっています。



## 人員基準

介護医療院にはⅠ型とⅡ型があり、Ⅰ型（介護療養病床に相当）は、重篤な身体疾患を有する者及び身体合併症を有する認知症高齢者、Ⅱ型（老健施設以上に相当）は、Ⅰ型に比べて比較的安定した容体の高齢者を利用者像としています。そのため、入居者に対する基準や医療者などの人員配置が違います。

- ・「生活の場」としての機能を持つ
- ・医療が必要な介護度が高い高齢者の受け入れ
- ・ターミナルケアや看取りにも対応

## 介護医療院の概算料金

※表示料金は利用者が負担する料金（介護保険の1割）の例です。（所得金額等により、自己負担金が2～3割になる方がいます）

【Ⅰ型介護医療院施設サービス費（Ⅰ）多床室の場合】

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1日当たりの金額の目安	825円	934円	1,171円	1,271円	1,362円

- ※ 上記料金はあくまで目安です。居住費、食費・その他生活費は別途必要になります。
- ※ 施設によって、別途加算が必要な場合があります。
- ※ 正確な金額は各施設にお問合せください。

### 221 医療法人社団慈生会 萩慈生病院 介護医療院

#### ◆連携窓口・担当者

定員：40

〒758-0063 萩市大字山田 4147-1  
 TEL 0838-25-6622 FAX 0838-25-6668  
 管理者 八木田 真光  
 【対応エリア】 萩全域  
 ホームページ <http://hagi-jiseikai.or.jp/>

連携窓口	連絡がしやすい時間帯	連絡方法
相談員	9:00～17:00	Tel 22-0118 FAX 22-0132 mail:jisei.soudansitu@hotmail.co.jp

#### ◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可：要事前連絡



No	項目	受入の可否
1	経管栄養の方	○
2	ストーマの方	○
3	酸素療法をしている方	○
4	血液透析をしている方	—
5	腹膜透析をしている方	—
6	痰吸引の必要な方	○
7	気管切開をしている方	○
8	人工呼吸器装着の方	○
9	中心静脈栄養をしている方	○
10	留置カテーテルをしている方	○
11	インスリンの注射が必要な方	○
12	終末期の方	○
13	神経難病の方	○
14	創傷処置が必要な方	○
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	○
17	看取り	○

**注目!**

介護療養病床の廃止に伴い、医療の必要な要介護高齢者の方の生活を、医療と介護で長期に支える施設として新設いたしました。長期療養生活にふさわしい環境を整え、継続的な医療・介護を提供し地域の皆様の期待に応えられるようサービスの質の向上に更なる努力を続けてまいります。

## 1日の主なスケジュール

6:00	8:30	9:00	12:00	14:00	18:00	21:00
起床	朝食	入浴	昼食	清潔ケア	夕食	就寝

〒758-0063 萩市大字山田 4807-3

【対応エリア】

TEL 0838-22-4106 FAX 0838-22-3788

連携窓口	連絡がしやすい時間帯	連絡方法
看護部長	8:30~17:30	TEL・FAX 同上 mail:z.kangobu2001@helen.ocn.ne.jp

ホームページ <http://zenshinkai.sakura.ne.jp/sisetu.html>

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可



**注目!**

病室からの眺めも良く、季節に応じた食事やイベントを通して、家庭の和を感じてもらっています。

### 1日の主なスケジュール

7:00	8:00	12:00	14:00	14:30	18:00	21:00
起床	朝食	昼食	入浴	水分補給 レクリエーション	夕食	就寝

No	項目	受入の可否
1	経管栄養の方	○
2	ストーマの方	○
3	酸素療法をしている方	○
4	血液透析をしている方	—
5	腹膜透析をしている方	—
6	痰吸引の必要な方	○
7	気管切開をしている方	○
8	人工呼吸器装着の方	—
9	中心静脈栄養をしている方	○
10	留置カテーテルをしている方	○
11	インスリンの注射が必要な方	○
12	終末期の方	○
13	神経難病の方	△
14	創傷処置が必要な方	○
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	△
17	看取り	○

受入可→○ 応相談→△ 受入不可→—



### 【萩保健医療圏】地域別年齢3区分別人口と割合

令和3年12月末日現在

地域	人口	3区分別人口				3区分別人口の割合			
		0~14歳	15~64歳	65歳以上	うち75歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上	うち75歳以上
萩市	34,966	3,260	17,345	14,361	7,473	9.3%	49.6%	41.1%	21.4%
川上	756	37	303	416	225	4.9%	40.1%	55.0%	29.8%
田万川	2,361	144	958	1,259	724	6.1%	40.6%	53.3%	30.7%
むつみ	1,284	63	477	744	420	4.9%	37.1%	57.9%	32.7%
須佐	2,266	113	928	1,225	670	5.0%	41.0%	54.1%	29.6%
旭	1,425	72	559	794	457	5.1%	39.2%	55.7%	32.1%
福栄	1,517	80	551	886	472	5.3%	36.3%	58.4%	31.1%
合計	44,575	3,769	21,121	19,685	10,441	8.5%	47.4%	44.2%	23.4%
阿武町	3,118	247	1,290	1,581	862	7.9%	41.4%	50.7%	27.6%
圏域合計	47,693	4,016	22,411	21,266	11,303	8.4%	47.0%	44.6%	23.7%

◇萩市の面積は 698.31k㎡で、9,272,740 人の人口を有する東京 23 区（平成 27 年国勢調査）の面積 626.70 k㎡を大幅に上回っています。萩市と阿武町で構成される萩保健医療圏は本表のとおり人口が 47,693 人で、国が二次医療圏の目安としている人口 20 万人以上を大きく下回っています。高齢化率が 44.6%、圏域面積が 814.26 k㎡、人口密度が 1k㎡当たり 61.02 人で、平成 27 年国勢調査の全国平均 1k㎡当たり 340.80 人に比べ、過疎化がかなり進行しています。

（出典：萩市の人口/萩市企画政策課 阿武町の人口/阿武町戸籍税務課）